

演劇

における *How to*

個性記述

～パーソナリティの記述のもうひとつのかたちを求めて～

◆場所: 東洋大学

白山キャンパス6号館6101教室

◆日時: 10月14日(日)

14:00-17:00

講演者

宮沢章夫

(劇作家・演出家・作家)

パネラー

山登敬之 (精神科医: 東京えびすさまクリニック)

後安美紀 (生態心理学者: 科学技術振興機構さきがけ・ATR認知情報科学研究所)

川野健治 (パーソナリティ心理学者: 国立精神・神経センター精神保健研究所)

司会

今尾真弓・荒川歩(名古屋大学)

◆企画趣旨

演劇の舞台において、舞台上にはさまざまなペルソナが現れる。脚本に書かれている言葉は、舞台になると様々なパーソナリティとなってたち現れる。演出家は、脚本からどのように個性を思い描き、現実には様々な個性を持った俳優たちに劇中のペルソナを与え、そしてそれらを互いに人として交わらせるのであろうか? 従来から、多様なパーソナリティの理解は、パーソナリティ心理学の目的のひとつであるといわれていた。しかし、実際のパーソナリティ研究は、具体的な個人を記述することよりも、パーソナリティを構造として捉え、その構造を理解することを目指してきた。これは、具体的な人間の個性を表現してきた芸術や文学の方法とは異なるものであろう。

本企画では、演劇の分野でさまざまな個性と向かい合ってきた実践者と、構造を探求してきた研究者の対話を通して、どのように個性と出会い、記述するのか、個性記述の可能性を改めて問う。

参加費:

日本パーソナリティ心理学会会員 500円

非会員 1000円(但、遊園地再生事業団「ニュータウン入口」(本公演)の半券を持った方 500円)

参加方法: 下記のアドレスまで事前申込み

(座席に余裕があった場合のみ当日参加も受付)

参加申込・問い合わせ先:

arakawa12a@hotmail.com(担当: 荒川)

表題を「演劇企画申込み」とし、本文にはお名前(フリガナ)、および本学会会員か否かを明記してください。

詳細: 学会ウェブ <http://www.soc.nii.ac.jp/jspp/>